



えがお いっぱい

令和6年10月25日
富士市立富士南小学校
学校だより 11月号

小中一貫教育目標 「やさしく 生きる」
重点目標 「あいさつがいっぱい えがおもいっぱい」

11月・12月・1月の生活目標 「めあてをもってがんばろう」

朝夕冷え込み、日中の陽射しも弱まってきました。夏日が各地で連続して観測された10月でしたが、やっと秋が感じられるようになりました。しかし、今年は、11月7日（木）が、二十四節気の一つである立冬に当たるので、今年も短い秋になってしまいそうです。立冬を過ぎると、初霜が降るなどして、冬の佇まいへと変わり、暦の上では2月の立春の前日（節分の日）までが冬ということになります。

そのような折、11月20日（水）・21日（木）に6年生は「修学旅行」があります。子供たちは、スローガン「楽しく学び、みんなで協力」の達成に向けて準備を進めています。1泊2日の2日間、一人一人が達成感や楽しさを味わい、思い出深い行事になることを期待しています。また、他の学年においても、日常の学習や活動、学年行事等で、「やさしく 生きる」は勿論のこと、「居場所づくり」「絆づくり」「自己決定」の資質・能力が更に充実する11月にしたいと考えております。今月も引き続き、お力添えをお願いいたします。



◇やりきった！～自己肯定感の高まり～◇

10月1日（火）・2日（水）の1泊2日で、5年生が「みどりの学校」を行いました。2日間とも、好天に恵まれる中、「スコアオリエンテーリング」「自然観察」「キャンプファイヤー」「飯盒炊飯（非常食体験）」のプログラムに取り組みました。初日の夜、廊下で就寝準備を見届けている際に「校長先生、ぼくたちの計画したことが成功したよ！」と満面の笑みで話し掛けてきた子がいました。その子は、キャンプファイヤー係として、仲間とその流れを考えて準備を進めてきましたが、当日が不安だったようです。しかし、自分たちが立てた計画がうまく運んで、みんなが喜んでくれたこと、自分の役目を「やりきった！」ことに満足して思わず私に伝えたのだと思います。私は、「がんばったね。自分で、自分をほめてあげて。」と返しました。



また、10月8日（火）から10月31日（木）まで、昼休みを利用して、音楽委員会の企画・運営による「キラキラコンサート」が開催されました。2年生から6年生までの（1年生は参観で参加）音楽好きな子供たちが、総勢33組ものチーム（ソロを含む）を結成して合奏や合唱、ダンスなどを披露しました。目的を共有した子供たちが、その実現に向け、仲間とともに話合いや練習を重ね、発表の場を迎えました。どの子も「やりきった！」顔をして終え、大きな拍手を受けていました。主体的に設定した活動の達成に向け、チームとして試行錯誤を繰り返しつつ、協働性・協調性を発揮して、達成感や満足感を手にする。このような経験を積み重ねていくことが、自己肯定感や自己有用感が向上し、未来に「生きる力」を育むために必要なのだと感じました。素敵な機会を設定してくれた音楽委員会の活動に感謝です。

